「鎌倉探索」後の探究課題発表風景

令和４年度　40 期１学年「総合的な探究の時間」生徒の振り返り　より

・総合的な探究の時間を一年間経て、私は自分で考える力と他者と協力する力がついたと思います。特に鎌倉探索では事前に自分たちで問いや仮説を立て、実際にそれが正しいのか間違っているのか鎌倉の現状はどうなのかを考え、行動することができたと思うからです。また、鎌倉探索で得たことを班活動としてまとめ、発表する機会があったので、班員で協力する大切さを学びました。
・鎌倉探索の意見文で、課題の仮説と検証について考えたことをわかりやすく伝える文章力がついたと思う。
・自分で調べ、考え、他の人からの意見を聞くことで、自分の視野が広がり様々な方向から物事を見ることができた。またビブリオバトルからは本から読み取れる様々な考え、鎌倉探索からは、身近にあったのに気づかなかった街の住みやすい環境づくり政策を知りました。
・他人の意見を尊重することができるようになったり、各方面で物事を考えられる力、困難にぶつかったときに友人と協力する力などがついたと思う。
・課題を解決するための情報収集をする力や自分の意見を論理的に伝える力がついたと思う。
・ビブリオバトルや論理コミュニケーション、鎌倉探索を通じて考えたことや知ったことを文章にしたり発表したりする力がついたと思う。
・世界的な問題から身近な問題まで扱ったことから、幅広い視点で物事を調べ、まとめる力がついたと思う。
・自分の興味のあることだけではなく、広い世界を知って学ばなければいけないことがわかりました。
・世界の課題を自分視点で具体的に考えるきっかけになり、それを論理的に考え、表現できた。